



ウイズ通信

NO.32号
令和4年10月号

年間目標
「なかよくしよう」



11月の活動内容

- 【日常生活支援学習】
うがい・手洗い
- 【創作活動】
クリスマスツリーを作ろう！
- 【運動レクリエーション】
フリースロー
- 【室内レクリエーション】
かるた/魚釣りゲーム

10月の誕生日

古田 雄一朗 さん

中村 晴香 さん



授産品販売

今年も和歌山市役所にて、授産品販売をしました。皆さんが頑張って日々作っている商品がたくさん並び、見た目も賑やかです♪

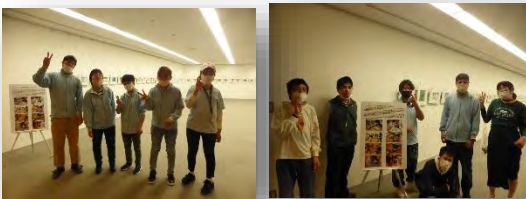


秋の健康診断

秋の健康診断では、身長・体重・血圧・心電図に加えて、レントゲンと採血が加まりました。月に一回、牧野先生に診ていただいたいるからか、内診も皆さん落ち着いて受けることができておられました。



ウイズアート展



絵画教室で制作した作品を披露するウイズアート展を、今年も和歌山県民文化会館で開催しました。

個性的な作品が並び、来場者の方も興味を持って観ておられました。

稲刈りを見学しました！



カノン農業班で作っているお米が収穫の時期を迎え、稲刈りをするのことで、ウイズの利用者の方も見学させてもらいました。めったに見られない風景に、皆さん興味津々でした。



今月の給食



【季節メニュー】

- ・きのこご飯
- ・季節コロッケ
- ・季節のシューマイ
- ・漬物 ・みそ汁

- ・昆布ツナの炊き込みご飯
- ・鶏なすのソテー
- ・おひたし
- ・南瓜コンソメ味
- ・みそ汁

外出報告

- ・9/27(火)pm
- 和歌山城方面にドライブ
- 古田・平岡・西川・玉置



グループホームエール開設と法人職員の入れ替わりについて

施設長 岩淵拓也

霜降の候、ご家族様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は社会福祉法人芳春会の運営にご理解、ご協力いただきまして厚く御礼申し上げます。

さて、10月1日より、グループホームエールを開所いたしました。芳春会といたしましては初めてのグループホーム（共同生活援助事業）ということもあり、慎重に準備を重ねてまいりました。

施設建設については用地の開発を含めると、開所まで足掛け2年近くを要しましたが、暮らしやすく安全で快適な設備を整えることができました。

建物の整備と並行し、新規職員の募集は1年をかけ、様々な媒体を利用し実施いたしました。エールには既存施設より職員の異動を予定しておりましたので、その欠員についても募集をいたしました。職員の募集については、昨今の就労人材の不足があり、大変苦慮いたしました。

そのような中で、「福祉の仕事は初めてだけれども、挑戦したい！頑張りたい！」という熱い想いを持つ人材も多く、たとえ募集人数を超えてもその積極性を重視し採用した職員もあります。

しかし、家庭の事情が変わった、職場が遠く通勤が難しくなった等の理由で退職する職員が続きました。このことで一部のご家族の方から「職員が替わりすぎるのは、施設内の雰囲気が悪いからではないのか？」といった不安のお声を頂きました。芳春会としましては、少子高齢化社会により「福祉職員がなかなか集まらない状況」が続くことを考慮し、豊富経験を持つ人材だけでなく、積極性や熱意のある人材については採用を続けて行く方針です。職員の定着率の問題は引き続き起こりますが、志の高い職員を育成してまいりたいと考えております。

また、現在はケース担当が決まっていますが、今後は数名の職員をチームとした支援体制の構築を検討しております。そのため、連絡帳の記載や電話連絡をする職員が入れ替わることがございます。情報共有については、毎日定刻の引継ぎだけでなく、都度申し送りし、全職員に周知されるようになっております。

利用者の皆様が安心して利用できるよう日々研鑽を重ねてまいりますので、何卒ご理解いただきます様お願い致します。